



### III 研究活動

#### 1 個人研究費による研究一覧

デザイン学部

教員名	研究課題
中島 秀之	看護とデザインとAIの融合
細谷 多聞	手指の触刺激の判別に関する研究
石井 雅博	映像授業の受講者エンゲージメント向上に関する研究
安齋 利典	ロードマップの授業への活用に関する研究
柿山 浩一郎	研究対象・研究手法に則したテキストマイニング手法の効果的な利用法に関する考察
齊藤 雅也	寒冷地における障がい者支援施設の室内気候デザイン
椎野 亜紀夫	北海道胆振東部地震発生後の集合住宅居住者の都市公園水道施設利用に関する一考察
西川 忠	1.既存住宅市場活性化に向けた住宅外装の経年変化に対する耐限度の研究 2.現代児童の体力・運動能力向上のためのボール遊びを用いたプログラムの提案 3.コンクリートブロック造の品質向上と施工合理化に関する研究
藤木 淳	自律的に図形を形成する点群CGアルゴリズムの研究
松井 美穂	アメリカ南部文学研究、アメリカ女性文学研究
三谷 篤史	看護基礎技術教育のための食事介護シミュレーションモデルの開発
山田 良	公共空間のデザインに関する研究
若林 尚樹	視覚的対話における主観的印象評価の研究
大島 卓	農畜産業施設の経年変化および土地利用変遷に伴う景観価値醸成とその保全方策
金子 晋也	地域資源に着目した空間デザイン
金 秀敬	マルチモーダル知覚に着眼した、干渉による空間認識への影響
小林 重人	マイクロ・メゾ・マクロループの枠組みに基づいたソーシャルシステムデザイン
小宮 加容子	ユニバーサルな遊びのデザインに関する研究
武田 亘明	クリエイティブ人材育成のための実践的学びのデザイン
張 浦華	a.セラミック作品装飾効果の研究 b.作品制作
並木 翔太郎	英語における位置変化表現と状態変化表現の並行性再考
丸山 洋平	Child-Woman Ratioの分母年齢と地域別将来人口推計の精度との関係
森 朋子	北海道における景観から見た再生可能エネルギー設備等立地と規制に関する研究
山田 信博	札幌市を対象としたルームエアコンの設置に関する研究
横溝 賢	社会実践の記述化法の研究
石田 勝也	環境情報を直感的感覚につなげるデザイン方策の研究
大淵 一博	色彩分析・イメージ分析用Webアプリケーションの開発
片山 めぐみ	日本における多世代共生住宅の建設動向と効果
須之内 元洋	マルチスペクトル画像処理技術を応用した植物観察技芸の開発
福田 大年	連合遊び的学び場をつくるオンラインの協創
松永 康佑	モーションキャプチャにおける手繋ぎ動作の計測と再現について
矢久保 空遥	「柔らかさ」に着目した感性の神経基盤解明の試み



## 看護学部

教員名	研究課題
松浦 和代	1) モンゴル国における発育性股関節形成不全ハイリスク群への育児指導とその評価 2) 乳児虐待リスク予測システム（仮称）の構築に向けた基礎調査
菊地 ひろみ	在宅看護を担う若手訪問看護師育成の取り組み
荒木 奈緒	胎児異常を診断された妊婦への支援の実際
川村 三希子	看護師の倫理的感受性を育むための組織的アプローチに関する研究
卯野木 健	集中治療後症候群の解明
小田 和美	「熟練看護師のもつ実践知の可視化に関する研究 - 「看護の教育的関わりモデル」の構成要素の概念分析」
貝谷 敏子	高齢者の脆弱な皮膚に対する効率性の高いスキンケアマネジメント方法の構築
喜多 歳子	子どもの貧困対策に関する保健師活動の質的研究
定廣 和香子	デリバリー型Art in Hospital Project 『風の家 “Breathing House”』 これまでとこれから
佐藤 ひとみ	電子看護記録システムを利用した演習方法に必要な機能の検討
樋之津 淳子	大学と医療施設の協働による看護師の遠隔会議システムを用いた継続教育の効果
神島 滋子	脳神経系疾患を持つ人への外来における看護援助
菅原 美樹	救急看護認定看護師の活動実態調査
檜山 明子	入院患者に対する効果的な転倒予防看護実践方法の検討
藤井 瑞恵	看護コンソーシアム構築を目指した大学と医療施設の協働による事業の実施と効果検証
本田 光	公衆衛生看護学臨地実習のオリエンテーションにおいて実施した実習の留意事項に関する教育実践 - 倫理的葛藤事例を用いたケースメソッドの教育的有用性
村松 真澄	チームで進める口腔ケアの文献検討
守村 洋	メンタルヘルスに関する研究（主として精神障害セルフヘルプ・グループへの地域生活支援および自殺予防に関する研究）
大野 夏代	国際的な医療人材育成に関する研究
石引 かずみ	「女性中心のケア（Women-centered care）を実現するための多職種連携」を創るために必要な助産師の能力
伊東 健太郎	精神看護学シミュレーション教育を活用したオンライン実習 ～精神症状を呈する模擬患者への関わり～
工藤 京子	新型コロナウイルスによる災害時の避難所運営について
黒田 紀子	産後ケア事業を受けた女性の体験
高橋 奈美	ALS患者と家族の関係性に関する研究
武富 貴久子	①副師長対象のリフレクションを活用した継続教育プログラムの実践 ②女性医療人の健康と働きがいを検証するための尺度開発 ③マグネットホスピタルの視点から見た看護師の職場環境に関する研究
原井 美佳	寒冷な特別豪雪地帯の高齢者に対する健康啓発プログラムの開発
矢野 祐美子	看護管理者のための継続学習支援
山本 真由美	客観的能力試験「新生児観察」項目の評価者間の一致度を上昇させるための評価基準の検証
市戸 優人	思春期の子どもをもつ親を対象とした家庭内性教育支援プログラムの開発と有効性の検証
大友 舞	妊娠初期における口腔内自覚症状と関連要因の分析
鬼塚 美玲	積雪・寒冷環境下の野外活動における看護者の作業負担

教員名	研究課題
栗原 知己	集中治療室に勤務する看護師教育に関する研究
近藤 圭子	地域住民における地域医療に関する思いの実態把握
齋 若奈	1) 進行・再発大腸がん患者が長期に薬物療法を受け続けるプロセス 2) 進行がん患者の希望を支えるアドバンス・ケア・プランニングを推進する看護実践モデルの開発 3) 外見の変化を体験したがん患者におけるヘルスリテラシー
坂本 結城	看護学における「生活」概念の明確化
渋谷 友紀	1) 3年課程看護専門学校における「ケーススタディ」の指導の実際 2) オンラインにおけるシミュレーション演習の取り組み 3) 精神看護学シミュレーション教育における当事者参加型演習の取り組み 第1報・当事者とのかわりから得た学生の学び
田仲 里江	公衆衛生看護学臨地実習の地区踏査においてフォトボイスを活用した学生の学びの特徴
中田 亜由美	新型コロナウイルス感染症パンデミックにおける地域高齢者の生活の変化 ― 人との交流やコミュニケーション手段に焦点を当てた国内外の研究動向からの考察 ―
平山 憲吾	高齢がん患者の化学療法継続における意思決定に関する研究
牧田 靖子	札幌市における乳幼児の「窒息・誤飲」による事故の実態と事故予防対策の現状
吉田 実和	看護師が所属する病棟のチームアプローチと転倒・転落予防の実践状況に対する評価の関連
高橋 葉子	ポジショニング評価における客観的評価指標の活用に向けた予備的研究

## 2 学内公募研究課題一覧

### 学術奨励研究

教員名	研究課題
西川 忠	道内町村の活性化のための歴史的建築物の保存補強技術の研究
金子 晋也	北海道・北東北の漁場の文化的価値に関する研究
横溝 賢	聴いて・視て・学ぶ経験学習理論の構築
福田 大年	オンラインと対面が混在する相互学習への多様な参加を支えるハイフレックス型協創スケッチ法の基礎研究
守村 洋	長期化するCovid-19パンデミック下で日本の大学生生活の変化における心理的ストレス：不安および抑うつ症状と自殺念慮の横断的調査
栗原 知己	集中治療室において標準的な看護職務を遂行するために必要な臨床実践能力の特性に関する研究
近藤 圭子	過疎地域に居住する高齢者のAdvanced care planningに関する予備的研究
齋 若奈	進行がん患者の希望を支えるアドバンス・ケア・プランニングを推進する看護実践モデルの開発

### 共同研究

教員名	研究課題
◎三谷 篤史、村松 真澄	認知症患者が一人で遊ぶことを支援するロボットシステムの提案
◎市戸 優人、本田 光	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた特別支援教育で活用可能な性教育教材「SHカード」の開発
◎渋谷 友紀、安齋 利典	人間中心設計プロセスを応用した看護教員用教材開発
◎平山 憲吾、川村 三希子、柿山 浩一郎、齋 若奈	がん患者が主体的に活用しやすいがん情報ツールの開発に向けた実態調査～患者参画型の六位一体（ろくみいったい）による検討～
◎丸山 洋平、中島 秀之、齊藤 雅也、小林 重人、武富 貴久子、鬼塚 美玲、吉田 彩乃	AI技術×ポジティブヘルス（PH）増進による単身高齢者の社会的つながり創発モデルの実証
◎石井 雅博	示範映像における力関連情報の重畳提示
◎並木 翔太郎、松井 美穂、丸山 洋平	アフターコロナを見据えた初年次教育プログラム構築のための予備的調査

◎印：代表者

### 田村ICT基金

教員名	研究課題
◎松浦 和代、牧田 靖子	「乳児虐待リスク予測システム（仮称）」プロトタイプの開発

◎印：代表者

### 採択状況

学術奨励研究		共同研究		田村ICT基金		合計	
応募件数	採択件数	応募件数	採択件数	応募件数	採択件数	応募件数	採択件数
9	8	7	7	1	1	17	16



### 3 学外からの研究費、研究補助金などの受入状況

科学研究費助成事業（科研費）

研究代表者	研究課題	研究種目	金額（円）
村松 真澄	人工知能を利用した高齢者の口腔アセスメントのスクリーニング構築の基礎研究	基盤研究（B）	5,200,000
松井 美穂	カーソン・マッカーズとグローバル・ポリティクス	基盤研究（C）	650,000
山田 信博	集約化計画団地における住民コミュニティ支援の研究	基盤研究（C）	520,000
齊藤 雅也	地域の気候風土を活かす「住みこなし」の想像温度による診断	基盤研究（C）	1,300,000
小林 重人	シビックテックコミュニティ内外における協働の発生・促進メカニズムに関する研究	基盤研究（C）	910,000
矢野 祐美子	北海道の道央圏外の看護管理者のための継続学習ネットワーク構築と効果検証	基盤研究（C）	780,000
卯野木 健	日本における集中治療後症候群の実態とリスク因子の解明	基盤研究（C）	520,000
貝谷 敏子	高齢者の脆弱な皮膚に対する効率性の高いスキンケアマネジメント方法の構築	基盤研究（C）	520,000
本田 光	子育てママの地域とのつながりを育むロボットアプリの開発及びその効果と課題の検証	基盤研究（C）	780,000
矢部 和夫	泥炭採掘跡地の再湿潤化による群落、水質、および温室効果気体生成の初期変遷の追跡	基盤研究（C）	1,300,000
石田 勝也	海洋環境情報の簡易取得システムの構築とその公共空間への応用	基盤研究（C）	260,000
金 秀敬	「甘さ」に着目したマルチモーダル知覚情報の「干渉構造」解明に関する実証研究	若手研究	1,300,000
山田 良	国際協奏型プロジェクトによる空間的療養効果の高いアートインホスピタルモデルの開発	挑戦的研究（萌芽）	1,950,000
藤井 瑞恵	看護基礎教育と継続教育の連携による中堅看護師研修プログラムの構築	基盤研究（C）	1,040,000
松浦 和代	モンゴル国における発育性股関節形成不全予防ケアの普及とその評価	基盤研究（C）	1,690,000
丸山 洋平	人口移動が初婚行動に与える影響の人文地理学的研究	若手研究	780,000
平山 憲吾	化学療法を継続する進行高齢がん患者における意思決定支援モデルの開発と検証	若手研究	780,000
原井 美佳	積雪寒冷な中山間地域に暮らしてきた高齢女性の地域活動の経験についての研究	基盤研究（C）	1,170,000
檜山 明子	転倒リスク行動自己評価尺度と身体認識の誤差測定による転倒予測精度の検証	基盤研究（C）	1,170,000
鬼塚 美玲	積雪寒冷期大地震時の病院における災害看護活動のリスク解明と備えガイドラインの開発	基盤研究（C）	390,000
高橋 奈美	ALS患者家族への支援体制構築に向けた支援プログラムの構築	基盤研究（C）	390,000
菊地 ひろみ	医療依存度の高い在宅療養者の生活再構築におけるレジリエンス促進看護モデルの創出	基盤研究（C）	650,000
田仲 里江	大規模災害時の死体検案補助の人材育成と公衆衛生看護による遺族ケアの連携	基盤研究（C）	1,430,000



研究代表者	研究課題	研究種目	金額 (円)
小宮 加容子	未就学児を対象とした触覚刺激の指標化に関する研究	基盤研究 (C)	1,300,000
市戸 優人	思春期の子どもへの親を対象とした家庭内性教育支援プログラムの開発と有効性の検証	基盤研究 (C)	1,560,000
矢久保 空遥	「柔らかさ」に着目した感性の神経基盤解明の試み	若手研究	910,000
大島 卓	農畜産業施設の経年変化および土地利用変遷に伴う景観価値醸成とその保全方策	若手研究	910,000
並木 翔太郎	使役交替に基づく北海道方言「ラサル」の形態統語的研究	若手研究	1,950,000
藤木 淳	視線距離に応じて閲覧者に異なる表面イメージを知覚させる立体表現手法	挑戦的研究 (萌芽)	1,430,000

※課題番号順

#### 受託研究費

研究代表者	研究課題	委託者	金額 (円)
中島 秀之	AIを活用した公共事業の最適化に関する研究	札幌市	36,806,000
矢部 和夫	キウシト湿原保全基礎研究	登別市	200,000
椎野 亜紀夫	新型コロナウイルス感染症の流行による公園施設の利用者数等の変化に関する実態調査	札幌市建設局みどりの推進部	88,000
椎野 亜紀夫	大通公園の連続化に関する効果検証業務	札幌市建設局みどりの推進部	242,000
羽深 久夫	厚真町吉野地区における将来の構想づくりに関する調査研究	厚真町	1,045,000
大島 卓	北海道産動物の生息・飼育・展示環境の総合デザイン研究	札幌市環境局円山動物園	500,000
矢久保 空遥	動物科学館における展示デザインリニューアルに向けた調査研究	札幌市環境局円山動物園	900,000
金子 晋也	DIYによる拠点施設整備事業	厚真町	1,500,000
高橋 尚人	雪埋設物の検知に関する研究	(株)本田技術研究所 ライフクリエーションセンター	1,760,000

#### 共同研究費

研究代表者	研究課題	委託者	金額 (円)
高橋 尚人	気象情報とAI学習による防災・生活情報の研究開発	(一財)日本気象協会	220,000
高橋 尚人	構造物に負の影響を与えない凍結防止剤の研究	中日本高速道路(株)	153,000
高橋 尚人	深層学習を用いたコンクリートの健全度判定に関する研究	(株)メイセイ・エンジニアリング	300,000
柿山 浩一郎	映像表現がユーザーに与える感性面の効果測定	三菱電機(株)統合デザイン研究所	2,500,000
柿山 浩一郎	BtoB企業のユーザビリティ評価の研究	東京エレクトロン(株)	210,000
高橋 尚人	ニューラルネットワークによる人流の推定・予測モデルの構築	札幌市	2,662,000
高橋 尚人	防災・減災へのAI技術活用に関する基礎的研究	札幌市	4,400,000





高橋 尚人	観光分野における人流データ活用に関する研究	(一財) さっぽろ産業振興財団	506,000
高橋 尚人	コネクティッドカーデータを活用した冬期路面評価に関する研究	トヨタ自動車株	3,520,000
高橋 尚人	雪氷光散乱特性とニューラルネットワークを用いた雪氷モニタリングシステム技術の研究開発	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構	0

#### 4 寄附金の受入状況

教員名	寄附目的	寄附元	金額 (円)
羽深 久夫	工学研究の為	北電総合設計株	200,000
齊藤 雅也	住まい手に心地よい熱的な刺激をもたらす室内気候デザインの研究	株遠藤建築アトリエ	400,000

#### 5 その他研究助成

教員名	研究課題	助成元	金額 (円)
松浦 和代	乳児虐待リスク予測システム (仮称) の構築に向けた基礎調査	(公財) トランスコスモス財団	1,000,000
山田 信博	寒冷地のサンルーム付き住戸の居住特性と実践的改修に関する研究	(一財) 住総研	70,000
安齋 利典	「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」に関する公立大学法人札幌市立大学の研究開発	国立研究開発法人科学技術振興機構	2,535,000

#### 6 海外出張記録

期間	教員名	目的国	用務
2022/03/21~03/31	森 朋子	ネパール	ユネスコ・カトマンズ事務所が主催する国際科学会議出席、ルンビニ市開発に関するヒアリング調査のため